W

L 型

参考資料

▲ 注 意 16A、20Aは

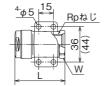
16A、20Aは、樹脂管の種類により品番がA、Cの2つに区別されています。 樹脂管の適用表(P39)をご覧の上、適用する製品でご使用下さい。

WJ9型 座付水栓ソケット



ブルロックジョイント(WJ型)





日本水道協会認証登録品 G-653

()内寸法は呼び径3/4×16Aです。

A THIS WALL BUILDING TO SEE										
適用	品番		呼び径 ねじ 樹脂管		1	۱۸/	箱入数 大箱 小箱		(亜+2 (口)	
迴用			ねじ	樹脂管		V V	大箱	小箱		
##	WJ9-	1310-S 1313-S	Rp1/2	10A	51	27八角	80	10	2,280	
共用	WJ9-	1313-S	Rp½	13A	51	27六角	80	10	2,440	
PEX	WJ9A	-2016-S	Rp3/4	16A	55.5	32八角	40	10	2,880	
РΒ	WJ9C	-2016-S	Rp ³ / ₄	16A	55.5	32八角	40	10	2,880	



日本水道協会認証登録品 G-653					< 30 →				
適用	品番	<u>呼</u> て ねじ	ド径 樹脂管	L1	L2	Н	箱 <i>〕</i> 大箱	人数 小箱	価格(円)
	WJ30-1313H -S	Do1/4	13A	66	21.5	25	80	10	2,900
共用	WJ30-1313HL-S			74.5	30	25	80	10	3,100
共用	WJ30-1313HL-40-S	HC / 2		84.5	40	25	40	5	3,300
	WJ30-1313HL-60-S			104.5	60	25	40	5	3,700

施工例

床板の下に設置する根太(床板の支え)への 取付けに使用すると便利です。





■WJ30-1313HL-S(厚床30mm用)

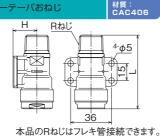
注: 継手用保温材ストレート13A用(WJ3H-13: P78掲載)に対応します。 (製品の座付部のみ保温材を除去する必要があります。)



床板

根太

WJ30-1313H-S



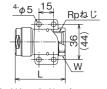
日本水道協会認証登録品 G-652

適用	品番	呼 ねじ	び径 樹脂管	L	Н	箱 大箱	\数 小箱	価格(円)	
共用	WJ40-1313C-S	R1/2	13A	65	21	80	10	3,080	

施工例



WJ9型 座付水栓ソケット



材質: CAC406

()内寸法は呼び径3/4×16Aです。

適用	品番		140 悩用官		L	W			価格(円)
##	WJ9-	1310C-S 1313C-S	Rp1/2	10A	51	27八角	80	10	2,640
共用	WJ9-	1313C-S	Rp½	13A	51	27六角	80	10	2,780
PEX	WJ9A	-2016C-S	Rp3/4	16A	55.5	32八角	40	10	3,500
PB	WJ9C	-2016C-S	Rp3/4	16A	55.5	32八角	40	10	3,500

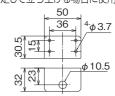


日本水道協会認証登録品 G-65			52	()囚寸	法は	坐ひ径	16A0	り寸法です。		
	適用	E E	出番	呼で ねじ	ブ径 樹脂管	L1	L2	Н	箱 大箱	\数 小箱	価格(円)
	##	WJ30-	1310C-S 1313C-S	Rc1/2	10A	66	21.5	21	80	10	2,840
	共用	WJ30-	1313C-S	Rc1/2	13A	66	19.5	21	80	10	3,080
	PEX	WJ30A	-1316C-S	Rc1/2	16A	67	21.5	21	40	10	3,800
	РВ	WJ30C	-1316C-S	Rc1/2	16A	67	21.5	21	40	10	3,800

調整座金

WJ9型座付水栓ソケット等を3分ボルトに固定して立ち上げる場合に使用します。







	152	
	36 36 36	¹²⁻ φ3.7
30.5		
ZS \ 23	95	²⁻ φ10.5

品番	相ノ	(数)	(無枚/四)		
四 世	大箱	小箱			
OSC-036	150	1	319		
OSC-037	50	1	484		

適合継手(座のピッチ寸法 36×15)

・WJ9型 座付水栓ソケット 10A・13A・WJ30型 床下横取付けアダプター 10A・13A・WJ40型 座付アダプターテーパおねじ 13A・WL35型 床下横取付けアダプター 13A

注: スラブ面から調整座金底面までの高さは、190mm以上で使用して下さい。適合高さは使用する樹脂管の曲がり半径による為、事前に施工検証を行って下さい。スラブ面から調整座金底面までの高さが210mm以上の場合は、サポートバーを使用し、3分ボルトの補強をして下さい。

